



魚津市イメージキャラクター

ミラたん

魚津市プレスリリース 平成 31 年 4 月 1 日

「片貝来られハウス」の開所式について

片貝地区振興会内の組織である「片貝来られプロジェクト」が、事業の一環として空き家を改修して設立した移住体験施設、「片貝来られハウス」の開所式を、下記のとおり行います。

- 日時 平成 31 年 4 月 14 日（日）14：00～
- 場所 片貝来られハウス（魚津市山女 22） ※裏面地図参照
- 内容 ①片貝地域振興会長挨拶 ②来賓祝辞：魚津市長、県企画調整室課長 ※所属名称変更予定
④テープカット ⑤施設内覧

【片貝来られハウスについて】

- 実施主体 片貝地域振興会（会長 伊藤 甚幸）
- 運営体制 施設への常駐者はいない。片貝来られプロジェクトのメンバーが当番を決め、電話予約や施設利用者の対応を行う。（平日は公民館で対応）
- 体験料金 1 人 1 泊 2,000 円（布団代込） ※中学生以下で布団を使用しない場合は 1,000 円
- 体験内容 宿泊体験を通し、魚津市へ移住した際の生活を体感してもらうとともに、最寄りを流れる片貝川や洞杉等の自然に触れてもらうことで、より魚津への関心を深めてもらう。
（目的）
- 利用日数 1 泊 2 日から 6 泊 7 日
- 休館日 お盆休み、年末年始 ※冬期も営業を行う
- 申請方法 利用開始日の 3 日前までに「利用承認申請書」を下記に提出（電話では仮予約のみ）
- 申請先 片貝地域振興会（片貝公民館） TEL・FAX：0765-32-8203
- その他
 - ・食事の提供は行わない（調理器具等が揃っているため、自炊をしてもらう）
 - ・駐車場は施設横に用意
 - ・運営に関しては、地域おこし協力隊の池田隊員が片貝地域振興会のサポートを行う。

【片貝来られプロジェクトについて】

H28 年に、片貝地区が県の移住者受入モデル地域に認定されたことをきっかけに、移住者の受入と地域の活性化に向けた「片貝来られプロジェクト」を片貝地域振興会で立ち上げる。

H31 年は 5 か年計画の中の 4 か年目にあたり、HP 等の更新を図りながら「片貝来られハウス」をはじめとした地域の PR 体制を強化していく予定。（県の「移住者受入モデル地域育成支援事業」を活用）

※「片貝来られハウス」は、県の「移住者受入モデル地域トータルサポート事業」を活用し、平成 31 年 3 月に片貝地域内の空き家を改修して開設。

【利用の流れ】

電話で仮予約 → 申請書で本予約 → 利用日に片貝公民館へ行く → 当番（来られプロジェクトメンバー）と会い、一緒に来られハウスへ移動 → 来られハウス内で利用案内や鍵の受け渡し等を行う → 利用期間終了後、当番の立ち合いで退去時のチェックを行う → 利用終了

【施設内見取り図】



【地図】



※駐車場は現地最寄りにあります。(係員が案内いたします)

担当部署：魚津市地域協働課定住応援室
(室長) 山本 浩司 (担当) 高瀬
電話 0765-23-1095 F A X 0765-23-1051
Mail teiju@city.uozu.lg.jp